

ハンドハイジーン研究会

会員募集中!

コロナをきっかけに 手指衛生を鍛えよう!

あなたの病院はコロナの前後で
変わりましたか?

私たちが
アドバイスを
致します!



新規研究会員の募集中!

新規の研究会員を募集中です。

ハンドハイジーン研究会では、
現在、病院関係者様で手指衛生に関心のある方を対象に、
新規研究会員を幅広く募集中です。
会員はベストプラクティスマニュアルへのアクセスができ、
自主的な手指衛生遵守率改善の取り組みができます。

藤田 烈 先生

国際医療福祉大学
未来研究支援センター
准教授

堀 賢 先生

順天堂大学大学院
医学研究科
感染制御科学
教授

吉田 理香 先生

東京医療保健大学
医療保健学部
教授



お申し込みは
こちら

<http://www.goodhandhygiene.jp/outline/>

《お問合せ先》

ハンドハイジーン研究会事務局

〒113-0033 東京都文京区本郷3-35-4 不二光学ビル3階 株式会社コンパス内

電話: 03-5840-6131 / FAX: 03-5840-6130 / メール: info@goodhandhygiene.jp

ハンドハイジーン研究会概要

ハンドハイジーン研究会は、日本の医療および介護施設における医療関連感染のリスクを低減し、医療の質と安全の向上を図ることを目的として手指衛生遵守率を改善させることを目的として発足しました。

研究会参加会員は、ウェブサイトを通して、手指衛生遵守率向上のためのベストプラクティスマニュアルを活用し、自主的な手指衛生の改善活動を実践できます。

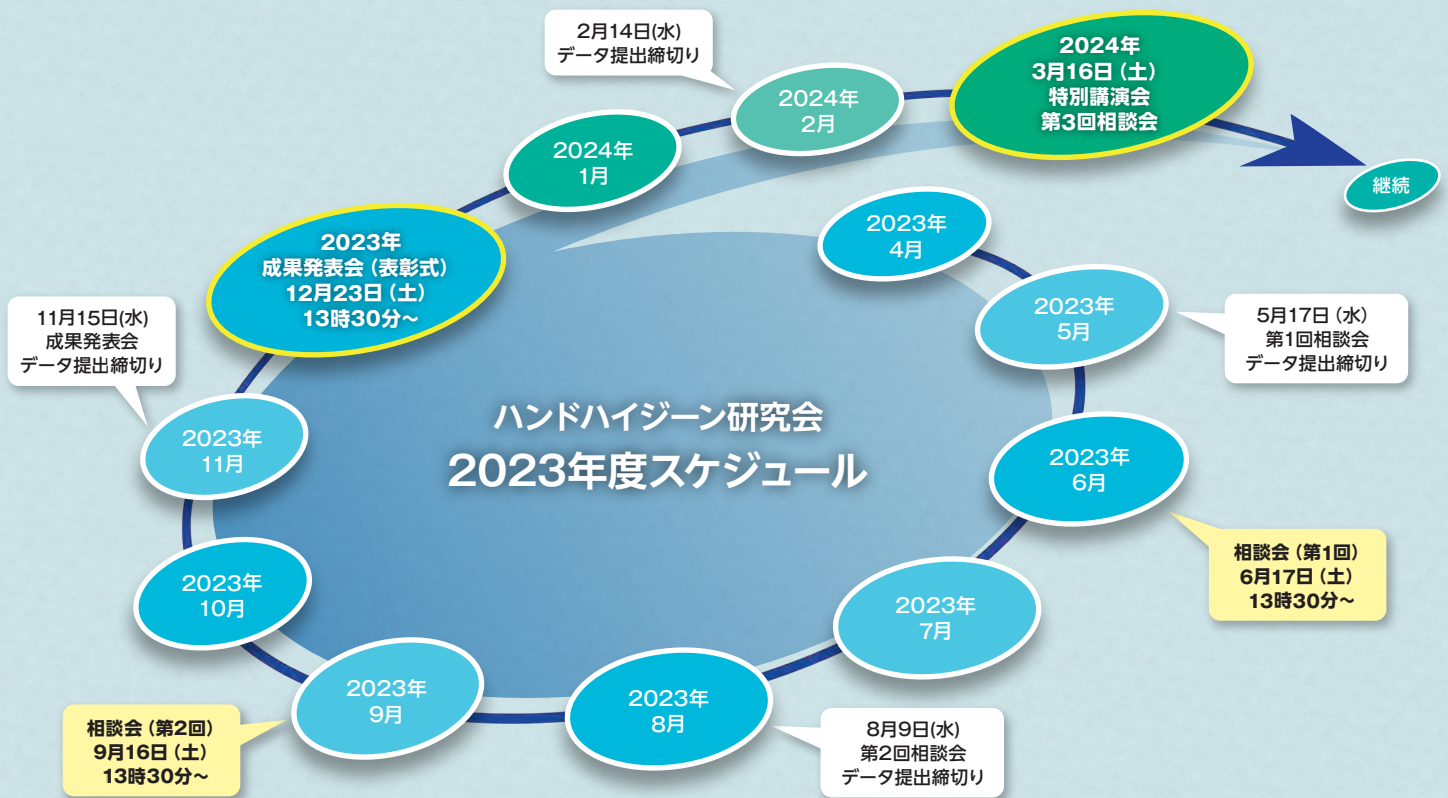
会員登録は1年を通して常時受け付けており、所定の審査の後、正式な会員として専用サイトにログインできるようになります。会員専用サイトには、手指衛生遵守率向上のベストプラクティスマニュアルがありますので、取り組みはそのマニュアルに沿って実施します。取り組みの成果は、年に2回、成果物を提出する機会があり評価を得ることができます。

成果はウェブサイトを通して提出し、6月と12月に最優秀賞や優秀賞などの表彰が行なわれます。

参加条件: 感染対策の担当者がいること。自施設の施設長に参加の了承を受けていること。定期的に行われる報告会、相談会に参加できること。(手指衛生製品はこの製品をご使用になっていても結構です)

参加期間: 施設のペースに合わせて、最短12ヶ月、最長36ヶ月(目安)

参加から成果提出までのスケジュール例: 改善コースへの参加から成果提出への応募までは相談会に任意のタイミングで参加して改善を進めていくことができます。集大成としての成果提出は、概ね3年以内が望ましいと考えています。



ハンドハイジーン研究会とは、医療施設の手指衛生遵守を向上させる取り組みを支援するプログラムです。

手指衛生遵守率向上を目指す医療施設様は、目標に向けた取り組みを行う中、様々な問題に直面します。このプログラムはこういった各施設が抱える個々の課題に対し、包括的に支援していくことを目的としています。

